

茅ヶ崎市住まいまちづくり推進委員会 答申書 構成案

序 総論（1～2頁）

■答申書の位置づけや答申書の中で使用している用語の定義等について記述します。

1 茅ヶ崎市における住まいや居住者の変化（8～10頁）

■新たに統計が発表された住宅・土地統計調査及び国勢調査から茅ヶ崎の現況について整理します。

(1) 住まいの変化（平成25年住宅・土地統計調査）

【主な記述内容】 建て方別住宅数／住宅の所有関係別住宅数 など

(2) 居住者の変化（平成27年国勢調査）

【主な記述内容】 年齢別人口の動向／地区別年齢別人口・地区別家族類型別世帯数の動向 など

(3) 住宅政策における国・県等の動向

【主な記述内容】 法制度の制定・改正／計画の策定 など

(4) 茅ヶ崎市における住宅・住環境に関する問題点・課題

【主な記述内容】 上記(1)～(3)の分析結果から読み取れる問題点・課題の整理 など

2 茅ヶ崎市における住宅施策の展開（10～20頁）

■平成28・29年度で重点的に検討してきた次の5項目について、これまでの取組状況及び今後の展開について答申します。

(1) これまでの取組のまとめ

【主な記述内容】

- ・これまでの取組状況と達成状況のまとめ
- ・今後の課題に対する「住まいづくりアクションプラン」での対応可能性について など

(2) 「住まい」に関する相談について

① これまでの取組と現在の達成状況

【主な記述内容】

- ・「住まいの相談窓口」の開設
- ・市民からの相談件数と相談内容傾向 など

② 今後の展開の方向性

【主な記述内容】

- ・相談窓口の周知に関する方策について
- ・相談窓口のあり方に関する方策について など

(3) 空き家の利活用について

① これまでの取組と現在の達成状況

【主な記述内容】

- ・「空き家活用マッチング制度」の開設
- ・空き家利活用方策の検討 など

② 今後の展開の方向性

【主な記述内容】

- ・「空き家活用マッチング制度」のさらなる活用方策について
- ・空き家の利活用に向けた方策について など

(4) 高齢社会における「住まい」のモデル事業のあり方について

① これまでの取組と現在の達成状況

【主な記述内容】

- ・関係団体アンケート調査結果
- ・各地区での「住まいに」に関する検討状況
- ・シンポジウムの成果 など

② 今後の展開の方向性

【主な記述内容】

- ・高齢社会における「住まい」のモデルのあり方について
- ・モデル地区での「住まい」に関する検討について など

(5) 茅ヶ崎市の地域特性を活かした茅ヶ崎らしい住まいのあり方について

① これまでの取組と現在の達成状況

【主な記述内容】

- ・地区特性を活かした住まいのブランド化等の検討 など

② 今後の展開の方向性

【主な記述内容】

- ・住まいや暮らし方における茅ヶ崎ブランドのあり方について
- ・ブランド化の進め方について など

(6) 公的賃貸住宅のあり方について

① これまでの取組と現在の達成状況

【主な記述内容】

- ・市内の公的賃貸住宅の更新等の状況 など

② 今後の展開の方向性

【主な記述内容】

- ・公的賃貸住宅のあり方に関すること
- ・URなど民間事業者や県との連携に関すること など

3 今後の住宅政策の展開について（1～2頁）

■来年度以降の住宅政策の展開についての提言を記述します。

- ・検討中

4 参考資料（2～3頁）

(1) 茅ヶ崎市住まいまちづくり推進委員会 設置要綱

(2) 茅ヶ崎市住まいまちづくり推進委員会 委員名簿

(3) 検討の経過